

ESG リース活用による脱炭素機器導入に貢献

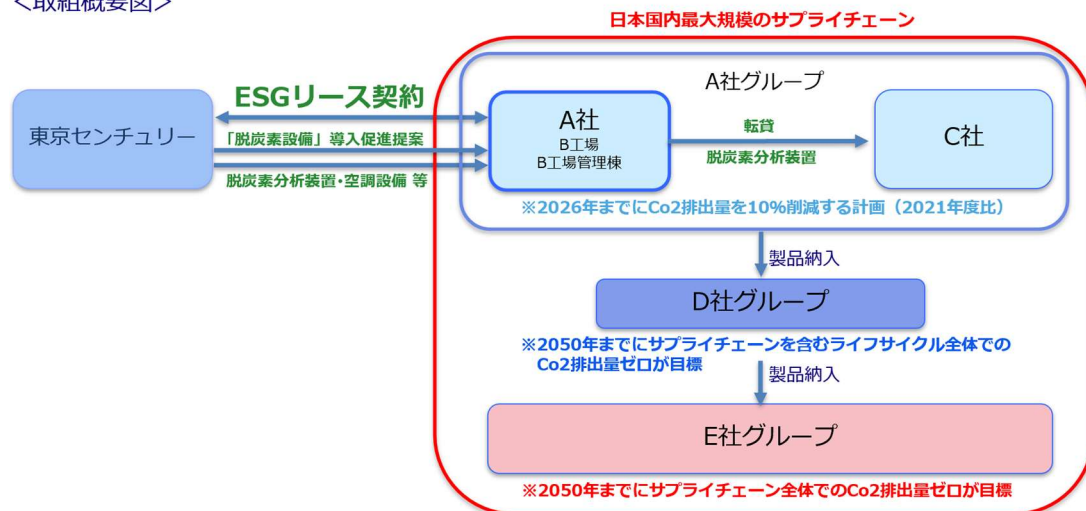
【申請No.2】

東京センチュリー株式会社

1. 取組の概要

弊社が全社を挙げて取り組んでいる脱炭素設備の導入促進提案活動の結果、「ESG リース」活用による脱炭素「分析装置」の導入が実現し、A 社グループ内に脱炭素設備導入の波及効果をもたらしたものの。加えて、A 社の当該「ESG リース」活用により A 社グループが属するサプライチェーン全体の脱炭素化にも貢献する設備導入となった事例です。

<取組概要図>



2. 取組の目的

弊社は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）を踏まえて、事業活動のあらゆる分野において、持続可能な循環型経済社会および脱炭素社会の実現に貢献することを環境基本方針として掲げており、本事例の脱炭素設備導入促進提案活動は、当社方針に合致する活動として取り組みました。

3. 取組のポイント

「分析装置」が「ESG リース」対象機器として新たに追加されて以降、対象メーカーの提案等を継続的に実施した結果、リース先の脱炭素「分析装置」の導入が実現し、同「分析装置」の普及、及び日本国内最大規模のサプライチェーン全体の脱炭素化に貢献する設備導入に繋がりました。

4. 今後の展望

「ESG リース」利用による脱炭素「分析装置」の導入により、A 社グループ内での空調設備の導入等、脱炭素設備導入の波及効果をもたらす事例となりました。

引き続き環境問題への取組みを強化し、持続可能な循環型経済社会及び脱炭素社会の実現に貢献して参りたいと考えます。